

公表日

2026年 3月 20日

事業所名

こぼんはうすさくら 網島教室

保護者等数(児童数) 63名

回収数 51件(割合81%)

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	45	1	1	4	・少し手狭に感じる。	・無駄な物の整理整頓を行い、環境を整備してまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	45	1	0	5		・適正な人員配置を目指してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	43	2	0	6		・2階上がる際のエレベーター使用が難しいので、車いす等に関しては今後対応を考え実施していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	44	2	0	5		・マットの取り換えを月1で実施中しています。 ・床掃除する時に一緒に掃除をしております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	46	3	0	2		・内容を十分に検討し支援内容を設定しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	48	2	0	1	・いつも子供が楽しめるプログラムを考えてくれているので、子供も来所を楽しみにしています。	・内容を十分に検討し支援内容を設定しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	50	0	0	1		・アセスメントを適切に行い、保護者、利用者のニーズを分析し職員間で十分な話し合いをして作成し、支援計画について保護者に詳しく説明しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	48	2	0	1		・内容を十分に検討し支援内容を設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	48	3	0	0		・連絡帳や送迎の時間を利用して個別プログラムでの様子を伝えるようにしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	48	1	1	1		・名称は違うが内容が被っているものがありました。 ・引き続き全員で意見を出し合って固定化しないように工夫していきます。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	15	5	15	16	・特になが希望していません。	・保育園等の都合もあるため、すぐには難しいですが、今後調整してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	51	0	0	0		・契約時に丁寧な説明を行い理解していただけるようにしています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	47	2	1	1		・引き続き定期的に計画書を提示して説明を行ってまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	8	15	18	・特に希望していない。 ・研修会の有無はわかりませんが、先生方から基本的に情報共有していただけたいです。 ・お忙しいと思いますが、機会があると嬉しいです。	・教室内で行っている支援内容について具体的に詳しくお伝えする等しています。 ・利用状況などを考慮して開催できるよう善処してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	47	3	1	0		・面談や帰りの送迎時の送りやり相談などを引き続き行ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	47	1	1	2		・ご相談がありましたら、お気軽にHUGのメッセージやお電話をいただければと存じます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47	3	0	1		・今後も皆様にご満足いただけるよう努めてまいります。
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	8	23	14	・子どもの支援をしっかりと行っているため、特に必要は感じていません。 ・特に必要を感じていない。 ・他の保護者の方と交流する機会があれば嬉しいです。	・希望者がいらっしゃいましたら今後相談させていただきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	39	2	1	9		・ご相談がありましたら、お気軽にHUGのメッセージやお電話をいただければと存じます。
保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	48	3	0	0		・今後も皆様にご満足いただけるよう努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	44	3	0	4	・活動概要は個人的に共有されている。 ・SNSでの発信ももう少し増やしてもらえると教室内での様子も分かりやすいと思う。	・SNSを通してプログラムだけではなく普段の様子も発信していきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	44	1	0	6		・個人情報管理の徹底を職員全体に周知し、順守していきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	41	2	1	7		・マニュアルの策定がありますので、公表状況の確認を行います。 ・引き続き防災訓練を月に一度の頻度で行ってまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	34	2	0	15		・訓練の様子などを会報誌やSNSを利用し積極的に報告していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	41	4	0	6		・マニュアルを策定し担当者を決めています。情報をお便り等でお伝えしていますが、連絡帳も活用して広く知っていただけるよう対応していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	40	2	0	9		・職員間の情報共有を徹底し、神速に連絡できるよう努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	49	2	0	0	・先生方が好きで安心して通所できる。	・環境設定や積極的に参加できるプログラムを立案し、楽しく通所していただけるよう努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	45	5	0	1	・本人なりに通所を楽しんでいて、こぼんの日の朝の出発もスムーズです。 ・こぼんのお迎えから楽しみにしています。	・環境設定や積極的に参加できるプログラムを立案し、楽しく通所していただけるよう努めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	49	2	0	0	・先生も優しく対応していただき、幼稚園よりこぼんに行くことを楽しみにしています。平仮名や線書きなど子どもたちの成長を感じられて嬉しく思うことが多いです。	・今後も皆様にご満足いただけるよう努めてまいります。

公表日

2026 年 3 月 20 日

事業所名

こぼんはうすくら 網島教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1	・最大受け入れ人数に対して狭い環境だが、仕方のないことなのでなるべく置いているものを寄せる・片付けるでスペースを確保している。	・不要な物はすぐに片付けることで対応していきます。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0	・職員の欠員等により配置が薄い時でも役割や担当を明確にすることで適切に支援を行っています。	・適正な人員配置を目指してまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1	・補助が必要な児童に対しては補助や情報伝達を行っている。	・バリアフリー化はなし。現状必要な児童はないので今後検討していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1		・プログラムの物品を置きっぱなしなことがあるので、すぐ片付けることを習慣化してまいります。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	・今後も環境整備に努めてまいります。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・いただいた指摘を職員で話し合い、改善内容を文章化して実践するように努めています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0	・他教室との交流支援で新たな視点を生み出すことが出ています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	0		・会社の研修や他教室との交換研修等を活用し、有資格者から支援方法を学ぶことで職員のスキルアップを図ってまいります。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	・ホームページに掲載しています。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4	0	・カンファレンスを随時行い、計画を作成しています。	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0		・全体が集まって話す時間を作ることが難しく、紙面での共有が多いので、今後は努めて共有してまいります。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		・全体が集まって話す時間を作ることが難しく、紙面での共有が多いので、今後は機会を設定してまいります。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		・アセスメントを適切に行い、保護者、利用者のニーズを分析し職員間で十分な話し合いをして作成し、支援計画について保護者に詳しく説明しています。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0	・支援計画について保護者に詳しく説明し、同意をいただいています。	・内容を十分に検討し支援内容を設定しています。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0	・担当者を決め、担当者は他の職員と相談し立案するようにしています。	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	・プログラム案を複数の職員に立案してもらい、多くの発案の中から選択しています。	・毎月職員がプログラム案を持ち寄ることによってマンネリ化しないようにしています。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4	0	・必要に応じて活動内容を支援計画に反映させています。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0	・朝礼、昼礼を活用して毎日職員全体に確認、周知しています。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	0	・帰りの送迎ルートを考慮し、時間を設定して職員間で共有できるように努めています。	

関係機関や保護者との連携	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0	・業務日誌を活用し、検証および改善につなげるよう記録をしています。		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0	・利用者の状況を把握し、必要に応じて面談を行って保護者との意思疎通を図り、見直しを行っています。		
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0	・必要に応じて管理者、児発管や担当職員が参加しています。		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。		
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。					
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。					
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。					
	31	(31は、事業所のみ回答)					
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。					
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	2	・見学や申し送り等での職員同士の交流機会を設けている。	・実施したことや希望は現状ありませんが、希望があれば検討してまいります。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0	・意識的に取り組んでいます。		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	2	・面談、帰りの送迎時の申し送り等にて情報提供を行っている。	・研修を実施したことや希望は現状はありませんが、希望があれば検討してまいります。	
	保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0	・契約時に丁寧に説明しています。それ以後の質問にも真摯に対応するよう努めています。	
		36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0		
		37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4	0	・支援計画について保護者に詳しく説明し、同意をいただいています。	
		38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0	・送迎時や電話相談、面談開催など積極的に意思疎通を図るよう努めています。	
		39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	4		・保護者会の実施はありませんが、今後需要があれば企画してまいります。
		40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4	0	・担当職員を決め、真摯に対応するよう心がけています。	
		41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	0	・会報誌を毎月発行しています。定期的にお便りも配布しています。	
		42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0	・職員に周知徹底しています。	
43		障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0	・送迎時や連絡帳の活用を通して保護者との意思疎通が有効に行えるようにしています。		
44		事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0			

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		・定期的なお便りなどを配布して周知していきます。 職員全体にマニュアル研修等を行い周知していきます。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0	・定期的に災害に応じた訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4	0	・契約時に服薬等について聞き取りを行い把握しています。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4	0	・職員全体に周知するために、おやつ の保管場所に大きく掲示し可視化しています。	・食育プログラム前には職員間で必ず申し送り、周知を行っています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0	・気になる案件については積極的に周知を行い、共有ファイルの活用や朝礼、昼礼にて職員への報告を行っています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	0	・動画視聴や職員全体への研修を行っています。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4	0	・必要に応じて契約時に丁寧に説明しています。	・他害の可能性のある利用者については保護者に同意をいただいています。 支援に入る前に利用者の前回までの様子を職員全体で周知し、変わった様子が見られた時は迅速に報告しあうようになっています。